

穏やかな顔で良い年に
滝波お面さん祭り

■2月11日 滝波ふれあい会館



市指定無形民俗文化財「滝波お面さん祭り」が営まれました。ご開帳されたお面の表情が穏やかだと、良い1年になるとのことです。

冬の伝統行事あれこれ

1年の無病息災を祈る
谷のお面さん祭り

■2月12日 谷集会場



市指定無形民俗文化財「谷のお面さん祭り」が営まれました。近くの谷教会では、鯖の熟れ鮭しや地元の山菜料理が振る舞われ、訪れた人たちと区民が交流を深めました。

もう食べられませんか！
観音様のおすすめ

■2月18日 遅羽町北山



市指定無形民俗文化財の奇習「観音様のおすすめ」が行われました。女性に無理やりおかゆを食べさせるもので、困って悲鳴を上げる女性陣と、何とかおかゆをつぎ足そうとする男性陣との攻防が笑いを誘っていました。

会社へ出前講座
エクササイズ教室開催

■2月11日 フクタカ



社員の運動不足解消に、県教委とせいきコミュニティスポーツクラブの共同開催で、フクタカの従業員に簡単な体操教室を開きました。

ユニークな雪像がいっぱい
第25回鹿谷町雪まつり開催

■2月12日 鹿谷小学校



鹿谷町雪まつりが盛大に開催され、雪像コンテストやドンド焼きなどで賑わいました。コンテストでは、えちぜん鉄道開業をテーマにした5分団が優勝しました。

かつやまどきめき大使
三浦雄一郎さんに委嘱

■2月22日 スキージャム勝山



勝山市をアピールしていただく「かつやま大使」に、プロスキーヤーで冒険家の三浦雄一郎さんを委嘱しました。三浦さんは「幾つになっても、生きがいを持つためのときめきが必要」との考えから、「ときめき」大使を希望されました。かつやま大使6人目となりました。

大作からレッスン画まで
故加藤直子絵画展を開催

■2月24～26日 市民会館ギャラリー



日展入選31回など、輝かしい経歴を持つ加藤直子さん（荒土町出身）が昨年10月に亡くなったことを偲び、加藤さんが描いた「ふるさと勝山」の風景画を集めた絵画展を開催しました。

写真と陶芸で魅了
中村秀蔵・厚子二人展を開催

■2月24～26日 ゆめおーれ勝山



退職後に勝山市にUターンされた中村秀蔵・厚子夫妻の作品展が開催されました。秀蔵さんは世界遺産と勝山の風景写真に短歌を添えた作品を出品し、厚子さんは陶芸作品と生け花のコラボ作品などを展示しました。

一時避難者にエールを
「なみえ焼そば」出店

■2月25・26日 左義長まつり会場



福島県浪江町のB級グルメ「なみえ焼そば」が左義長まつり会場で販売されました。「なみえ焼そばTEAMスラッカン」の代表、菅野典男さんは「勝山に一時避難されている方を元気づけるとともに、ふるさと浪江町の再起を図りたい。」と話していました。

安全面にも配慮
福祉バスを更新

■2月28日 市役所



高齢者団体や園児、小中学生らの移動用に使用している福祉バス「ふれあい号」を、宝くじ収益金を活用した、財団法人自治総合センター「コミュニティ助成事業」の助成を受けて更新しました。ドアを開けると同時に補助ステップが出るなど、安全面に配慮されています。

環境自治体会議と震災復興支援を説明
市長とんでも語るう会開催

■2月28日 教育会館ホール



5月に開催する環境自治体会議の概要をお知らせし、市民の参加をお願いしました。また、今後の東日本大震災復興支援活動を説明しました。今夏も、被災地から勝山市に子どもたちを招待する予定です。